



皆さんのカンパが子供達の希望あふれる未来を切り拓く!!

あなたが「知ってくれる」ことが
明るい明日へつながります。

— 国際連帯救援カンパで広がる支援 —

コロナの終息が見えない世界で
ミャンマーで何が起きている?

2021年2月1日、軍事クーデターが発生したミャンマーでは、市民による不服従運動(CDM)が続いています。軍の横暴しい統治に対し、若い世代を中心に、抵抗を訴える三本指を掲げ、SNSを活用するなどユニークな運動を展開しています。

一方で、銀行、交通機関、学校、病院などで働く労働者の職場放棄が長期化し、「現金が払えず食料が買えない」「子どもが教育を受けられない」など、日常生活への影響は増すばかりです。医療体制が崩壊するなかでワクチン接種も遅滞し、コロナによる死者も急増しています。軍に殺されるかもしれない、明日の食べ物もなくなる、長く軍事政権の支配に苦しんでいるミャンマーの人々は、自由を求め、闘いを続けています。

労働者が団結できない国々

世界には労働組合が弾圧され、労働者の権利が侵害されている国があります。

ベラルーシ
大統領府の命令により労働組合活動や民主主義活動への弾圧が続いており労働組合活動者の監視が行われています。

リベリア
エボラ出血熱に対応する医療労働者が、労働組合を通じて個人用防護具などが労働環境の改善を求めたにもかかわらず、1年以上検閲がされています。

コロンビア
ドラッグカルテルの暴力や脅威に対する市民の反抗が激化するなか、労働組合やコミュニティのリーダーが殺害されています。

ミャンマー
軍事政権による人権と民主主義が抑えられています。組合員が軍事の弾圧に直面しています。

香港
中国共産党が民主主義の抑圧を始めており、香港労働組合連盟の書記長は反政府の策謀として、ブラックリストに掲載され、殺害されるなど攻撃対象となっています。

フィリピン
パテント大企業からの強要を拒否した労働者は、労働組合の活動が政府的として、ブラックリストに掲載され、殺害されるなど攻撃対象となっています。

国際連帯救援カンパに協力することで、民主主義を奪われ、貧困や暴力に苦しんでいる人々や子どもたちへの支援をすることができます。あなたのワンコインのご協力をお願いします。

笑顔のむこうに見える未来

「国際連帯救援カンパ」で
ミャンマーに民主主義を

2021年2月、ミャンマーでクーデターが発生し、国軍が政権を掌握しました。以来、1,000人以上の市民が殺害され、23万人の避難民がいるといわれています。コロナの脅威にさらされながら、食糧や水不足に苦しむ人々。子どもたちは教育を受ける機会を奪われています。それでも、多くの市民が、民主主義を求めて、命を懸けて不服従運動を続けています。

500円で買えるもの

2022年度

自治労の「国際連帯救援カンパ」活動は、1991年から継続されており、これまで寄せられたカンパは、難民救援や児童労働の禁止、奨学金活動、民主化の推進、労働組合権の獲得などに活用することを目的に拠出されています。

重要 Point ~SDGs『誰ひとり取り残さない世界』を目指し☆ワンコインの支援活動☆~

金沢市従労 2022年度 国際連帯救援カンパへの取り組み

ワンコイン(500円)の支援を合言葉に!!

ミャンマーの民主主義を求め闘う!!

市民および労働者を支援(救済)するための活動



1991年の湾岸戦争に端を発する『難民問題』への"緊急救済カンパ"として、国際連帯救援カンパの取り組みはスタートし、組合員の皆さんの多大な御支援・御協力を得て、連合および市民団体、NGOなどとの連携のもとで、その活用方法(目的)を充実させてまいりました。

さらに今年度は『ミャンマーに民主主義を!!』をテーマに掲げ、国際連帯救援カンパはより一層幅広い活動を展開しています。

2021年2月1日に軍事クーデターが発生し、この7ヶ月の間に「拷問死」も含めて1,051人もの市民が殺害されました。7,962人が逮捕され、うち6,313人が未だに未釈放のままであります。

このほかにも1,984人に逮捕状が出され、教員も含めた約15万人以上の公務員が解雇されるなど、避難民は約23万人を超えとも言われています。その中で、今もなお「公務員」を筆頭に市民による『不服従運動(CDM)』が続いています。

これまで自治労は、2021年度の国際連帯救援カンパの取り組みにより、ミャンマーの看護師および助産師組合や清掃労働組合の仲間達などへの支援活動、民主化を求めた不服従運動に参加する労働者の生活支援活動、タイやインドとの国境沿いに避難している人々への人道支援活動として、約300万円を支出してきました。

しかしながら、ミャンマー国軍による市民への激しい弾圧行為は緩むことはなく、さらには新型コロナウイルス感染拡大が重なり、非常に厳しい状況(現実)が続いています。

市民の多くは、軍に殺されるかも知れない恐怖に怯え、明日の食べ物(食料)が無い中にありながら、長く軍事政権の支配に苦しんできたことへの強い思いからも、決して「自由を諦めず」「民主主義」を求めて闘いを今も続けています。

〔各職場におけるカンパの実績〕

御支援・御協力 本当に感謝を申し上げます。

職 場 名	昨 年 度	今 年 度
西 部 管 理 セ ン タ ー	11,000 円	11,000 円
東 部 管 理 セ ン タ ー	7,939 円	9,216 円
西部環境エネルギーセンター	11,000 円	10,000 円
東部環境エネルギーセンター	3,000 円	1,200 円
戸 室 新 保 埋 立 場	5,250 円	—
本 庁	800 円	3,333 円
合 計	38,989 円	34,749 円